

火の魂ファミリーの皆いつも本当にありがとう。

11月は季節外れの大型台風で被害に遭われた方もいると思います。我々の店舗はお陰様で被害もなく翌日には営業できましたが、栃木市の方や宇都宮の一部の方、日光市の方面でも大きな被害が出たと聞いています。復帰されていると思いますが、まだ不便を感じて生活しているスタッフも何名かいると報告がありました。一日でも早く通常の生活に戻れることを願っています。

さて今月の社長からの手紙は、「大切な人を大切にする」という考え方を、皆さんに共有したいと思う。この考え方は私自身も常に自分自身に問いながらやっていることで、豊かな人生を送る考え方でもあるので、学んで実践してくれたら嬉しく思います。豊かな人生を送るために大切なことは、身近の大切な人との人間関係であり、それが人生の豊かさを決めている。

例えばカップルで互いが自分の大切にしていることをお互いに押し付けあったらどうだろうか？ とても窮屈で長く一緒にいると疲れてしまうだろう。

心地よい関係性とは、互いが相手の大切なことを大切にしてお互いに押し付けあわないことだと思う。もっと分かりやすく言うと、相手が喜ぶことを自らの喜びとする考え方です。それは仕事でもプライベートでも同じで、関わる人の喜びを自分の喜びとして人と付き合っていくと、いつしか自分の事を必要としてくれる人が沢山集まってくる。しかし、逆を行ったらどうだろうか・・・？

自分の望みを叶えるために周りの人に関わり、自分のしたいことや、やりたいことだけを周りの人に求め始めたら、自分勝手過ぎて周りが貴方を避け始め人間関係は良好になることはない。

私もまだまだ出来ていませんが、20代は特に自分のことだけを考えて自己都合だけを周りに押し付けて、気がついたら人間関係に疲れてしまって、心が病んでいた時期が数年続きました。しかし「身近の大切な人を大切にする」という考え方を知り、関わる人達に表面上だけではなく、相手に喜ばれる生き方を心がけてからは、本当に有り難いことですが、家族、社員、業者の皆さん、そしてプライベートの仲間と私のことを気にかけてくれる人が沢山いるし、人間関係が非常に良好な日々を送らせて頂いている。

経営方針書に「相手の喜びを自らの喜びとして」と書いているが、仕事はお客様の喜びを、会社は働く人の喜びを、プライベートは身近の大切な人の喜びを追求することで、仕事もプライベートも人間関係が良好な人生を送れるものです。仕事を通してお客様に喜ばれる人間に成長して、プライベートでも大切な人を大切に出来る人、そんな人間に私はなりたいと思います。